

科目名	統計学	科目分類	□専門科目群（第1グループ）
			■総合科目群（第2グループ）
			経済学科 □必修 ■選択
			学科 □必修 □選択
英文表記	Statistics	開講年次	■1年 ■2年 ■3年 ■4年
ふりがな	はたけやま あきのぶ	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	畠山 光史	修得単位	2単位
授業のテーマ	統計学への入門授業です。		
授業概要	本授業では、統計学の考え方のうち重要概念である分布のグラフ表現、中心の尺度、散らばりの尺度、密度関数、正規分布、散布図、相関、最小二乗回帰直線について学習します。		
到達目標	学生は、統計学の基礎概念および基本的な分析手法を習得できる。		
授業時間外の学習	授業後には、授業内容を復習し、重要概念および分析手法を再確認してください。		
履修条件	統計データを読み解くことへの興味を持っていること。		
授業計画			
第1回	イントロダクション		
第2回	統計データの考え方（データ、変数の定義および測定の考え方）		
第3回	データの分布グラフ1（カテゴリー変数のグラフ、幹葉図）		
第4回	データの分布グラフ2（ヒストグラム、時系列グラフ）		
第5回	データの分布尺度1（平均と中央値）		
第6回	データの分布尺度2（散らばりの諸概念：四分位範囲、五要約数、箱髭図）		
第7回	データの分布尺度3（散らばりの諸概念：分散と標準偏差）		
第8回	前半のまとめ		
第9回	密度曲線と正規分布1（密度曲線）		
第10回	密度曲線と正規分布2（正規分布）		
第11回	密度曲線と正規分布3（標準正規分布）		
第12回	データの関係1（散布図）		
第13回	データの関係2（相関）		
第14回	データの関係3（最小二乗回帰曲線）		
第15回	総まとめ		
第16回	定期試験		
テキスト	指定しません。		
参考文献・資料	ムーア、マッケイブ 「実データで学ぶ、使うための統計入門」 日本評論社 （2008）など		
成績評価	<p>【成績評価の方法】小テスト(20%)、定期試験(80%)  上記評価項目を基にして総合的に判断します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席回数規定に満たない場合は試験を受けることができません。</li> <li>・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。</li> <li>・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。</li> <li>・授業の理解、および予習復習が充分であるかを確認するため、授業中に小テストを行います。</li> </ul>		

	<p><b>【成績評価の基準】</b></p> <p>平成28年度(2016)以降入学した学生  秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)</p> <p>平成27年度(2015)以前に入学した学生  優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)</p>
オフィスアワー	① 毎週月曜 3時限目 ②毎週木曜 2時限目
学生へのメッセージ	統計・計量経済学系の科目は、授業後の復習を行うとともにインターネット、テレビ、新聞、雑誌等で日本経済および世界経済の統計情報を積極的に把握するように努めることが重要です。